

# 発電所内のモニタリング状況等について （1～3号機放水路の調査状況について）

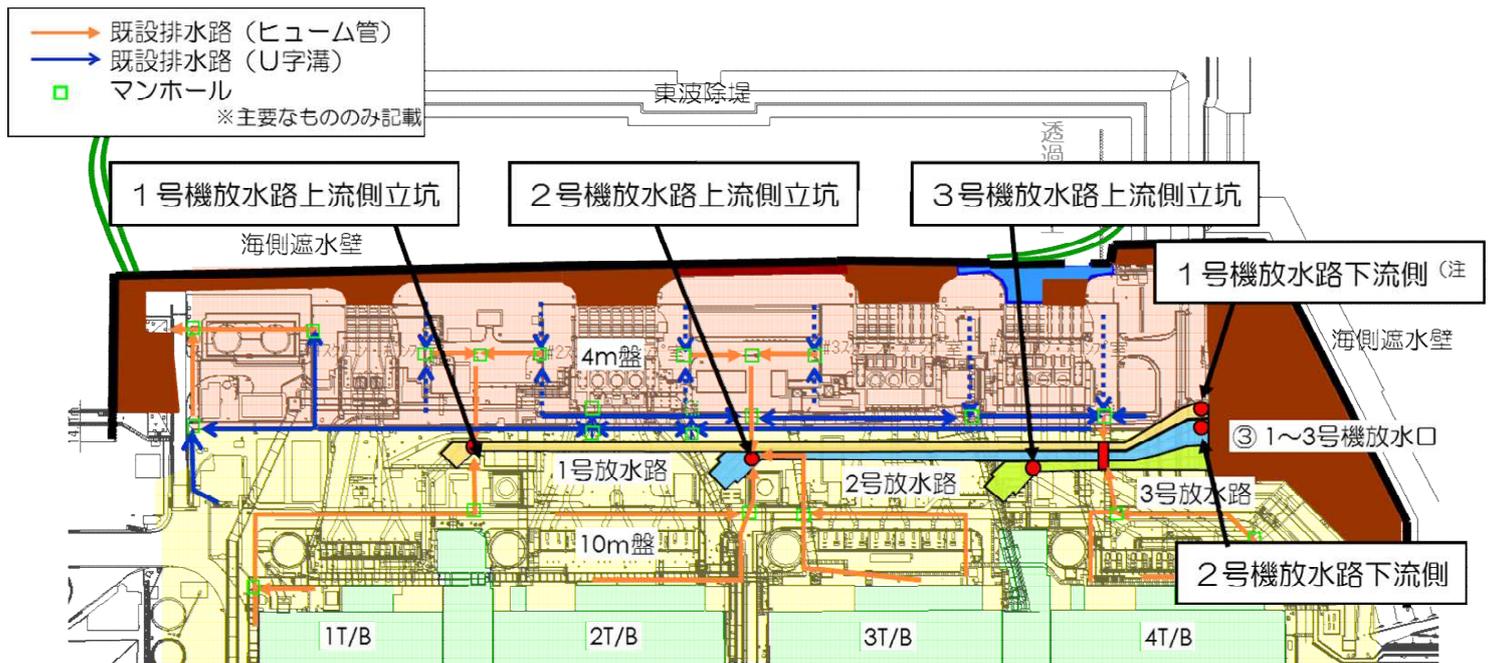
2015年6月25日  
東京電力株式会社



無断複製・転載禁止 東京電力株式会社

1

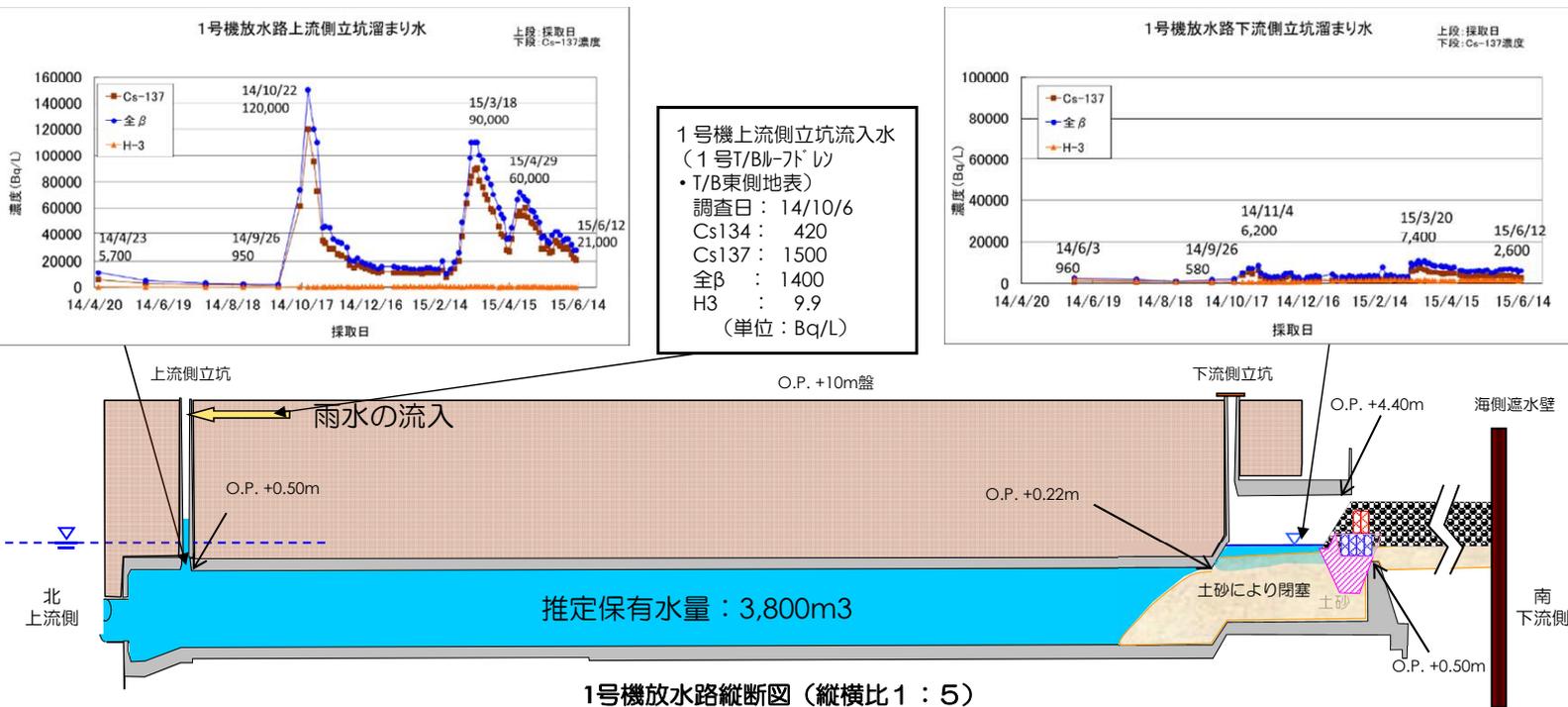
## 1～3号機放水路及びサンプリング位置図（平面図）



注：ゼオライト土のう設置（2月）以降、放水口から下流側立坑へのアクセス不可のため、放水口上部より採水

# 1号機放水路サンプリング結果

- 1号機放水路上流側立坑溜まり水のセシウム137濃度は、先月以降は低下傾向を継続。大きな変動は無い状況。
- 放水路出口（放水口）へのゼオライトの設置は完了しており、放水路溜まり水の本格浄化に向け、準備工事を実施中。



注：放水口へのゼオライト設置により、放水口内への立ち入りができなくなったことから、3/20より放水口上部開口部から採水することとした。



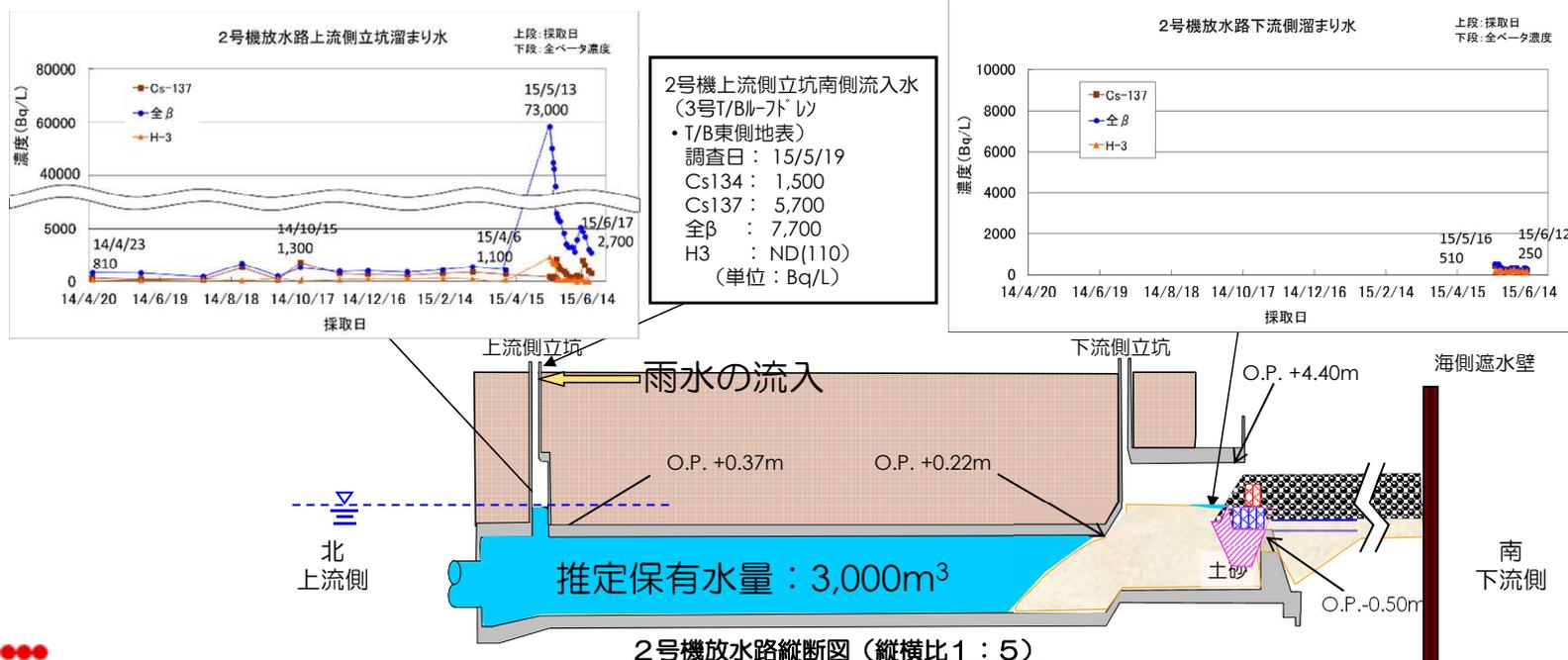
東京電力

無断複製・転載禁止 東京電力株式会社

3

# 2号機放水路サンプリング結果

- 2号機放水路上流側立坑の溜まり水の全ベータ濃度は、5/19の降雨後に大幅に低下。（45,000→6,400Bq/L）。その後も降雨時のセシウム濃度上昇による全β濃度の上昇を除いて上昇は見られていない。
- 降雨時に、セシウム濃度の高い雨水の流れ込みによるセシウム、全β濃度の上昇が見られる。
- 放水路下流側（放水口）の全ベータ濃度も低濃度のまま上昇は見られていない。
- 一時的な少量の流入があったものと考えられるが、原因は調査中。



東京電力

無断複製・転載禁止 東京電力株式会社

4

# 3号機放水路サンプリング結果

- 3号機放水路上流側立坑溜まり水のセシウム濃度は、1,000~2,000Bq/L程度で推移。
- 降雨時の雨水流入により、一時的にセシウム濃度が上昇するものの、拡散や希釈、沈降等により濃度が低下しているものと考えられる。
- 放水口へのゼオライトの設置は完了。
- 引き続きモニタリングを継続する。



3号機上流側立坑流入水  
(3号S/B1-7ドック・T/B東側地表)  
調査日：14/6/12  
Cs134：1,400  
Cs137：4,100  
全β：4,800  
H3：ND(9.4)  
(単位：Bq/L)

3号機下流側立坑流入水  
(4号T/B建屋周辺雨水)  
調査日：14/6/12  
Cs134：1,000  
Cs137：2,800  
全β：3,900  
H3：13  
(単位：Bq/L)

